

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年11月01日

計画の名称	貝塚駅周辺地区におけるまちづくり											
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	福岡市											
計画の目標	福岡市は九州大学の伊都キャンパスへの移転に伴い、箱崎キャンパス跡地一帯のまちづくりの検討を進めている。検討では「新たな活力・交流を生み出す」、「充実した教育・研究の環境を生み出し、人を育てる」、「安全・安心・快適で健やかに暮らす」、「歴史文化資源を大切にする」、「環境と共生し、持続可能なまちをつくる」といった5つのまちづくりの方針を掲げ、多様な機能を持ち、周辺地域と一体的に発展を続ける100年後の未来に誇れるまちづくりを目指している。また、跡地一帯のまちづくりは、広大な敷地で新たなまちづくりを行うことができる強みを活かし、最先端の技術革新により快適で質の高いライフスタイルと都市空間を創出する「FUKUOKA Smart EAST」として福岡市の進める先進的なまちづくりの取組みのひとつとして位置づけられている。このような中、跡地の一部を含む貝塚駅周辺地区においては、脆弱な都市基盤の解消、交通結節機能の強化、公共施設の再配置が必要であり、一体的な都市基盤整備が求められている。よって、本計画では貝塚駅周辺地区において土地区画整理事業をはじめとした総合的な都市基盤整備を行い、跡地一帯の良好なまちづくりの実現に寄与することを目標とする。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	278	A	278	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	地区及び地区周辺(概ね500m)の新築建物棟数について、平成29年度から平成33年度の累計で90棟を新築する。 建築確認申請を調査し、地区及び地区周辺(概ね500m)にかかる町丁目内のH29からH33までの新築建物棟数の累計を計測する。 (対象町丁目:東区箱崎5丁目、6丁目、7丁目、筥松3丁目、4丁目、箱崎ふ頭2丁目、3丁目、貝塚団地)	0棟	棟	90棟
2	環境負荷低減に関する取組み件数について、平成33年度までに5件を計上する。 土地区画整理事業の事業計画等に反映した環境負荷低減に関する取組みの件数を計上する。	0件	件	5件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	都市再生事業計画案作成 事業	都市再生区画整理事業	福岡市						170	1.18	-
	A13-002	市街地	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	貝塚駅周辺地区	面積 約23.4ha	福岡市						108	1.51	-
											小計						278		
											合計						278		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	R03
配分額 (a)	19	18	32	16	36
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	9
交付額 (c=a+b)	19	18	32	16	45
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	19	18	32	16	45
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					